

高橋町長が目指す 5 つのまちづくり

1

移住・定住

インフラを整備し、税金の見直しや暮らしやすい環境づくりに取り組みます。

- ・国道4号4車線化を見据えた沿線開発
- ・令和9年度より固定資産税の税率を1.5%から1.4%に引き下げ
- ・宅地開発誘導の道路整備と空き家住宅の活用
- ・田園バスの充実と買い物支援対策を実施し、生活の利便性の維持

3

子育て支援の充実

子育て支援を充実させるとともに、安心して子どもを育てられる環境づくりや特色ある質の高い教育に取り組みます。

- ・安心して出産できる仕組みの構築
- ・現在有料の0歳児から3歳児未満の保育料を無償化
- ・子育て家庭を支援する施設を設置
- ・小中学生の学習補完となる公設民営の塾
- ・町内唯一の高等学校並びに在校生の支援



2

活力ある産業

金ケ崎町で暮らしていけるよう地場産業の活力を高め、安定した産業の充実を図ります。

- 農工商業の推進
- ・県、近隣市町村と各分野の積極的連携による工業面の北東北における製造品出荷額第1位の確固たる地位の確立
- ・水田の圃場整備スピードアップ
- ・農業収益に繋げる経営診断支援
- ・産業まつりの実施

4

魅力と活気あふれる町

金ケ崎ブランドで魅力を高め、活気あふれる町をつくりまします。

- ・道の駅を中核とする金ケ崎西口エリアの開発
- ・金ケ崎ブランドの創造
- ・民間投資による「みどりの郷」の施設活用を行い、屋内全天候型遊び場施設の誘致とスケートが出来る環境整備

5

みんなの生きがいづくり

運動する機会に恵まれて健康寿命を延ばせるまち、生きがいを持てるまちを目指します。

- ・健幸ポイント事業による健幸年齢の引き上げ
- ・芸術文化活動の支援



- 年齢 62歳
- 尊敬する人物 千田 正
- 座右の銘 しんりょえんぼう 深慮遠謀
- 性格・長所 最後までやり遂げる
- 好きな食べ物 果物
- 趣味 旅行・ドライブ
- 学生時代の部活動 高校 水泳部
大学 スキー
- 町長としての一言 4年間精一杯頑張ります

【略歴】

たかはし・ふみひろ

昭和38年5月25日生まれ。東北学院大学工学部卒。昭和62年4月金ケ崎町役場に入庁。平成28年に商工観光課長、令和3年に企画財政課長を歴任し、同年に退職。民間会社を経て、令和8年3月19日に金ケ崎町長就任

私が町長の高橋文浩です

3月19日に行われた就任式では「北東北一の産業力を活かし、町民が幸せになるまちづくりを進めていく。町に活気があふれ、ワクワクドキドキできる、そして町民誰にもチャンスがある町にしていきたい。町民との距離を縮め、声を聴きながら、対話型町政のまちづくりを基本とし、スピード感ある決断、ぶれない意志、先を見通す力により、計画的にかつ確実に迅速な町政を進めていく。そのためには職員の協力が不可欠であり、親しまれる役場、親しまれる職員であってほしいと願っている。風土千年、風景百年、景観十年という言葉がある。一年その始まりが千年になるということ。この思いを職員にも胸に秘め、業務に取り組み、業務に取り組みんでほしい。町民のため全力で駆け抜けていくので、町職員の理解、支援をいただきたいと思う」と訓示。新町政運営への協力を求めました。



3月19日に行われた就任式では「北東北一の産業力を活かし、町民が幸せになるまちづくりを進めていく。町に活気があふれ、ワクワクドキドキできる、そして町民誰にもチャンスがある町にしていきたい。町民との距離を縮め、声を聴きながら、対話型町政のまちづくりを基本とし、スピード感ある決断、ぶれない意志、先を見通す力により、計画的にかつ確実に迅速な町政を進めていく。そのためには職員の協力が不可欠であり、親しまれる役場、親しまれる職員であってほしいと願っている。風土千年、風景百年、景観十年という言葉がある。一年その始まりが千年になるということ。この思いを職員にも胸に秘め、業務に取り組み、業務に取り組みんでほしい。町民のため全力で駆け抜けていくので、町職員の理解、支援をいただきたいと思う」と訓示。新町政運営への協力を求めました。

